HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	平取町の文化的景観から得られる学び、楽しみと知見の広がり ： 地域の歴史と現在・未来をつなぐゲートウェイ
Author(s)	柳, 秀雄
Citation	アイヌの伝統を基層にした多文化な景観 ： 北海道平取地域の文化的景観に関する論説集, 30-31
Issue Date	2024-03-29
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/92872
Type	other
File Information	ronshu_biratori (17).pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

平取町の文化的景観から得られる学び、楽しみと知見の広がり

地域の歴史と現在・未来をつなぐゲートウェイ

柳秀雄
株式会社ノーザンクロス アドバイザー

1878（明治 11）年に英国の女性旅行家イザベラ・バード（以下、バード）は、現在の日高町富川にて沙流川を渡り、当時の佐瑠太村（現在の富川）にてオーストリアの外交官・考古学者のハインリヒ・フォン・シーボルトに会い、当時のピラウトゥルコタン（現在の平取町本町）の長（首長）ペンリウク翁を紹介されました。佐瑠太にはコタンもありましたが、当時、仙台地方の士族の開拓地として明治初期から和人の入植が進んでいました。

その後、バードはピラウトゥルコタンのペンリウク翁のチセ（家）に滞在し、バードは、滞在中にアイヌの女性を看病したお礼として、アイヌの伝承地ハヨピラの中腹にあった義経神社の前身となる祠に参詣することをペンリウク翁から許可されたことや、アイヌの人々の暮らしを著書『日本奥地紀行』に書き記しました。当時のピラウトゥルコタンの様子をモデルとして再現したといわれているジオラマが民族共生象徴空間（ウポポイ）にある国立アイヌ民族博物館に常設展示されています。

平取町は、全国で三番目、北海道で唯一、国の文化財の一つである重要文化的景観に 2007（平成 19）年に選定されており、2018（平成 30）年度以降、四次選定申出のための調査が行われてきました。ピラウトゥルコタンの当時の道路やチセのあった場所と、現在の平取町本町の上平取（沙流川上流側）の街並みとの関係について、平取町立二風谷アイヌ文化博物館の協力やイザベラ・バードの道を辿る会など地域住民の参加も得ながら 2018 年に現地調査を行い、当時のチセは現代的な住宅の街並みに変化したものの、かつてのコタンの中心を通っていた道路と現在の平取町本町を貫通する道道 80 号（旧国道 237 号）の線形がほぼ変わらないことを再確認することができました。明治時代に撮影されたコタンの写真や古い地図を見ながら、実際に自分たちの足と目で確認することにより歴史を肌で感じるとともに現代との連続性にワクワクした記憶があります。



写真 1 国立アイヌ民族博物館におけるコタンのジオラマ



写真２ 平取町本町上平取での当時のピラウトゥルコタンに関する現地調査（2018 年 12 月）

2022（令和 4）年に平取町本町の沙流川の上流方向から下流方向に向かってドローンでの撮影を行いました。かつてバードがペンリウク翁のチセを訪れたときのコタンの通りは、家並みこそ様変わりしたものの、現在の本町を貫通する道道 80 号に引き継がれている様子がわかります。またかつてバードが見た沙流川左岸もほぼその当時の山並みのままとなっており、明治初期からの近代開拓以降のアイヌの人々の暮らしの跡が受け継がれ、その土台の上に平取町が発展してきたことを実感することができます。



写真３ 平取町本町上平取の街並みと沙流川・森林空間の景観（2022 年 11 月　ドローンにて撮影）

文化的景観とは、「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」（文化財保護法）という文化財です。平取町の重要文化的景観は「アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観」がそのテーマとなっており、「アイヌ文化の諸要素を現在に至るまでとどめながら、開拓期以降の農林業に伴う土地利用がその上に展開することによって多文化の重層としての様相を示している」ことに極めて重要な価値があるとされています。

バードが最初に訪れた佐瑠太は沙流川流域のアイヌ文化にふれるゲートウェイであり、バードが滞在したピラウトゥルコタンは沙流川流域のアイヌの伝統的な暮らしにふれるゲートウェイであり、その後は平取村の役場ができて近代化が進む地として近代開拓のゲートウェイであったと考えられ、さらに今後、アイヌ文化の知見を活かしながら未来に続く持続可能なまちづくりを展開するゲートウェイになることが期待されます。